

繋 谷地南部っ子

令和7年度 学校便り
R7. 11. 14
NO 19
校長 秋場 一憲



経営キーワード「言葉（言葉遣い・言語力）」・自立（自ら判断実践・協働的解決・新たな課題追究）」

谷地高校生が先生！！ 陸上教室を通じた交流

11月7日（金）、県立谷地高等学校陸上部9名の生徒が来校し、本校3年以上の子供たちを対象に陸上教室を行いました。今回の取組みには、下記のようなねらいがあります。

- ①河北町に谷地高等学校があることの良さを再認識し、谷地高生のがんばりを周知する一助とすること
- ②地域学校協働活動の一環として、若い世代の地域講師（谷地高生）を招き、温かな交流を深めること
- ③校内持久走記録会に向けた陸上教室の中で谷地高生から専門的なアドバイスを受けることで、子供たちに走る楽しさを味わわせるとともに記録向上に資すること

谷地高生の動きや走りに「すごい、速い！！」と子供たちは驚きと感嘆の声を上げたほか、体の動きを高めるドリル運動に挑戦したり一緒に5分間走を行ったりしました。最後は、鬼ごっこ。教室後、子供たちからは「難しい動きもあったけれど、やってみたら速く走れるようになったと思います。」と、自分の伸びを実感した感想がたくさん出ました。谷地高生の皆さん、素敵な時間と交流を本当にありがとうございました！！



短距離走のデモンストレーション：「すごい、速い！」



ドリル運動：「なかなか難しい。」



谷地高生と5分間走：競り合った子どもも！！



休憩時間の懇談：アイドル並みの人気ぶり